

平成 22 年度地域密着型金融の取組実績について

当金庫は、創立以来「地域社会の発展に貢献する」ことを経営理念としております。地域密着型金融の基本方針のもと、地域密着型金融を恒久的かつ積極的に推進することとし、この取組みが地域社会の発展や地域経済の活性化に繋がるよう地域金融機関としての機能をより一層発揮していくこととしております。また、当金庫とお客様との関係を強化する仕組みの構築にも継続的に取り組み、さらに実効性の高い取組みとしていくため、人材の育成や各種機関との連携強化などに努めていくこととしております。

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

平成 22 年度は、経済産業省の認定のもと、愛知県内 5 信用金庫（碧海信用金庫、蒲郡信用金庫、瀬戸信用金庫、豊川信用金庫、当金庫）共同で「愛知 5 しんきん中小企業応援センター」事業に参画し、専門家派遣の実施やセミナー等の開催、公的機関・行政上のツールを活用した支援など、地域の中小事業者の皆様の経営課題を解決することをコンセプトに様々な取組みを実施してまいりました。また、本店営業部内に「びしん中小企業支援センター」を設置し、当金庫の取引先に限らず幅広い相談業務を展開し、当地域の中小事業者の活性化を図っております。

上記の取組みを含めた平成 22 年度の主な取組実績及び成果は以下のとおりです。

- ・「特定研究開発等計画」認定 1 社
- ・「経営革新計画」承認 5 社
- ・「一宮市新商品開発・新分野開拓事業者支援」認定 4 社
- ・「JAPAN ブランド育成支援事業」の活用
- ・「ビジネスマッチング」の活用
「平成 22 年度（第 6 回）産学官連携ビジネス大賞」において当金庫取引先が優秀賞を受賞しました。
- ・経営相談企業数 105 社
- ・専門家派遣実施先数 37 先
- ・産学連携を活用した相談件数 5 件
- ・創業・新事業支援融資取組実績 3 件 44 百万円

- ・経営改善支援等の取組実績

[経営改善支援等の取組実績はこちらを参照ください。](#)

- ・「びしん経営塾 21」の開催

平成 23 年 3 月末の会員数 42 名

- ・セミナー、研修会の開催

ものづくり研究会（平成 22 年 6 月、10 月、平成 23 年 3 月）

新事業展開セミナー（平成 22 年 9 月）

経営者研修会（平成 22 年 11 月）

経営革新セミナー（平成 23 年 1 月）

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

不動産担保や個人保証に依存しない融資や新たな資金供給手法の実行を進めております。平成 23 年 3 月末では売掛債権担保融資 2 件 17 百万円の実績となりました。

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

地域の活性化につながるサービスの一環として、学校教育現場において金融知識の普及活動を行っています。平成 22 年度は、地元（一宮市）の中学校 2 校で実施しました。また、職場体験学習の受入れも行っています。

多重債務者問題への対応として、訪問活動による問題解決への提案や顧客ニーズに応じた対応など、機動的な対応による問題解決への取組みを行っています。また、日曜営業店舗（神山支店）においても相談を承っております。

【金融担当大臣より顕彰】

当金庫は、多重債務者問題への対応において、「多重債務問題の解決に資する取組みを通じ健全な消費者金融市場の形成に寄与した金融機関」として、金融担当大臣より顕彰を受けました。（平成 23 年 6 月）